



「一日防災学校」を感じ、考え、行動する力を
生き抜く力を身に付けるために 長万部小学校

本校では、9月18日(木)に、児童が親しみながら防災について学び、自分の命を守る力を身につけるために「一日防災学校」を行いました。この取組は、学校だけでなく、家庭や地域も連携して行うことが重要とされます。

「一日防災学校」の目的は次の2つです。

(1) 防災意識の向上

地震や津波、水害等の自然災害が起こる仕組みや、それらに対する正しい知識を身につけ、防災への関心を高める。

(2) 実践力の育成

災害時に適切に行動できる力を養う。



本校では、危険を予測し、自ら考えて安全を確保するための行動を選択できるようにし、児童が自分自身の安全だけでなく、家族や地域の人々の安全にも気を配ることができ、児童の姿を目指しています。

今年度の「一日防災学校」では2つのプログラムで構成し、実施しました。

〈長万部町水災害避難 啓発動画の視聴〉

太平洋沿岸の新たな津波浸水想定に基づき、長万部町における水災害の被害イメージをより具体的に示し、児童の防災意識を高めました。

〈避難所設営体験〉

避難所での生活を想定し、段ボールで簡易ベッドをグループでつくったり、家族間のプライバシーを保護するための簡易テントを設置したりしました。津波等により電力が失われた場合を想定し、薄暗い中で行いました。

災害時には「危険を察知し判断する力」や「主体的に行動する力」、「他者を助け、地域に貢献する力」が必要になります。今後においても、自助・共助・公助等の考え方も含め、これらの力を総合的に育むことで、災害を恐れるのではなく、それに対して「感じ、考え、行動する力」を身につけ、「生き抜く力」を教育活動全体で育んでいきます。

(長万部小学校 教頭 日登 圭一)



未来に向かって希望の轍 長万部高等学校

います。

本校は教育の柱に、「キャリア教育の充実」を掲げ、生徒一人ひとりの「自己実現」に向けた教育を実践しているところ。今年も、3年生の進路活動が本格化し、それぞれの未来に向かい努力している姿に、成長とたくましさを感じています。地域の方々の優しさに包まれ、育てていただいた高校生活も残り、少なくなってきました。地域の未来を「創造」する人材になることを楽しみにしています。そして、3年生の姿は2年生や1年生に受け継がれ、歴史は続いていきます。



は続いています。多くの先人が辿った長い道のりを、長万部の子どもたちが、未来へと「紡いで」行くことを切に望んでいます。

一人ひとりが、自分の人生において「青春」と呼べる貴重な時間を過ごした「足跡(轍)」の証として、本校の歴史が続くことを願っています。

(長万部高等学校 校長 土屋 靖雅)

新入学児童の健康診断を行います!

来年4月に町内の小学校へ入学する児童は、学校保健安全法の規定に基づき、「就学時健康診断を受けなければなりません。対象となる保護者の方には、すでに通知しています。必ず診断を受けてください。なお、通知が届いていない場合は、下記までお問い合わせください。

記

- 1 日時 11月14日(金) 13時30分
- 2 場所 ふれあい健康センター(役場内)
- 3 対象 平成31年4月2日から令和2年4月1日までに生まれたお子さん

【問い合わせ先】

教育委員会学校教育課学校教育係
(☎2-2748)

写真で見る学校の様子

長万部高校



9月20日
特急三セコ号車内販売



9月26日
生徒会認証式



10月9日
長万部町教育研究所研究大会

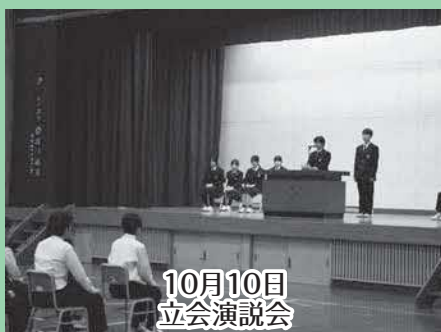
長万部中学校



9月25日
性に関する指導



10月7日
スキルアッププロジェクト



10月10日
立会演説会

長万部小学校



10月1日
修学旅行「登別マリンパークニクス」



10月2日
修学旅行「ウボボイ」



10月2日
修学旅行「登別伊達時代村」

マリア幼稚園



ミナミナハウス
みなさんのお力添えで完成しました～



杉の木チップのお山はいい香り～

さかえ保育所



「やぎさん、お食事中だね」



修了児親子遠足
「自分たちで作ったアイス、おいしい!!」

いのみ保育園



一緒にアイス作り、美味しかったね!



親子遠足
～今日はお父さん・お母さんを独り占め!～